

事務事業名		首都圏等交流活動支援事業		会計		一般会計		実施区分				
H28担当課等名		産業振興課		H28係等名		庶務係		H27係等名		庶務係		
基本計画上の位置づけ		政策 1 多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり		施策 13 新しい力による新しい産業づくり		開始		11		終了		
目的	対象(誰・何を)	飯田市出身者、飯田市と関連ある首都圏・中京圏等都市生活者 関連する周辺都市、マスメディア等		対象指標	指標名及び単位		27年度数値					
	意図(どういう状態にするか)	首都圏等における南信州地域の認知 関係者とのコミュニケーションの強化			信州飯田ふるさと会連合会を通じて交流した会員数(人)		400					
	向上させたい上位施策の成果指標	新規就業者数			交流・情報発信の対象とする都道府県(県)		5					
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)				
	成果指標	信州飯田ふるさと会連合会等を通じた情報発信数(件)		850	566	3250	-					
	定性目標											
事業概要	<p>信州飯田ふるさと会連合会などを通じ、飯田出身者など飯田ゆかりの人による情報交換や交流の仕掛けにより、飯田情報の発信を強化し、人材の交流や観光、地域産品のPRによる地域の認知度向上を行う。 また、東京、中京、遠州の飯田にゆかりのある人々を介し、飯田市の魅力を発信するとともにキーマンを発掘し、飯田地域への人材誘導、企業誘致、地域産業の多様な連携・発展につなげていく。</p>											
事業内容				名称				活動指標				
27年度事業内容	1 首都圏、中京・三遠南信地域との交流活動の推進支援											
	(1) 信州飯田ふるさと会連合会などを通じた情報収集・情報発信				1(1)情報発信件数				1(1) 566件			
	(2) ふるさと会連合会などを通じた人材交流や誘導促進の研究検討				1(2)研究検討会の開催数				1(2) 6回			
	(3) 第9回信州飯田ふるさと会連合会総会、東京の飯田まつり開催				1(3)参加者数				1(3) 411人			
	(4) 若手(特に、30代～50代)の飯田出身者を中心としたネットワークづくりの研究検討				1(4)研究検討の実施数				1(4) 1回			
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		302	1,619	1,509	318							
国庫支出金												
県支出金												
起債												
その他												
一般財源		302	1,619	1,509	318							
人件費計(千円)②		1,799		2,503								
正規職員所要時間		500		700								
臨時職員所要時間		10										
総事業費①+②		2,101	1,619	4,012	318							
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>飯田出身者の集まりである信州飯田ふるさと会との連携により、首都圏での活動や事業は、安定的に取り組んでいる。また、この事業を契機として、飯田出身者や飯田ゆかりの人材とのつながりを深め、ネットワークが広がってきている。</p>											
改革改善の考え方	①問題点	信州飯田ふるさと会の役員や会員の高齢化が課題である。										
	②改革提案	若い世代の参画について研究検討する。										